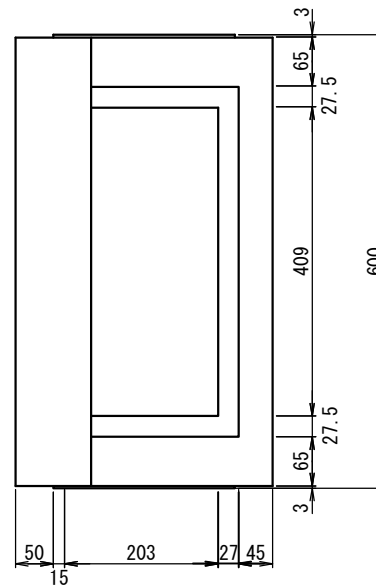
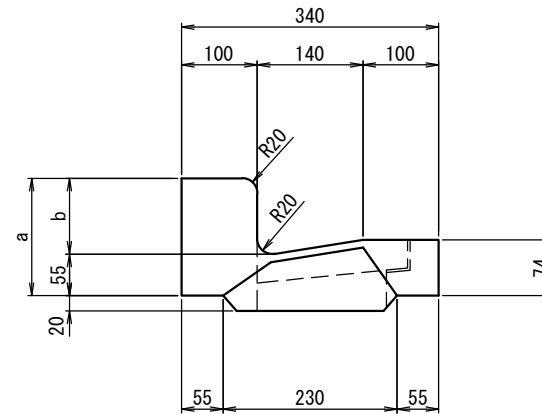
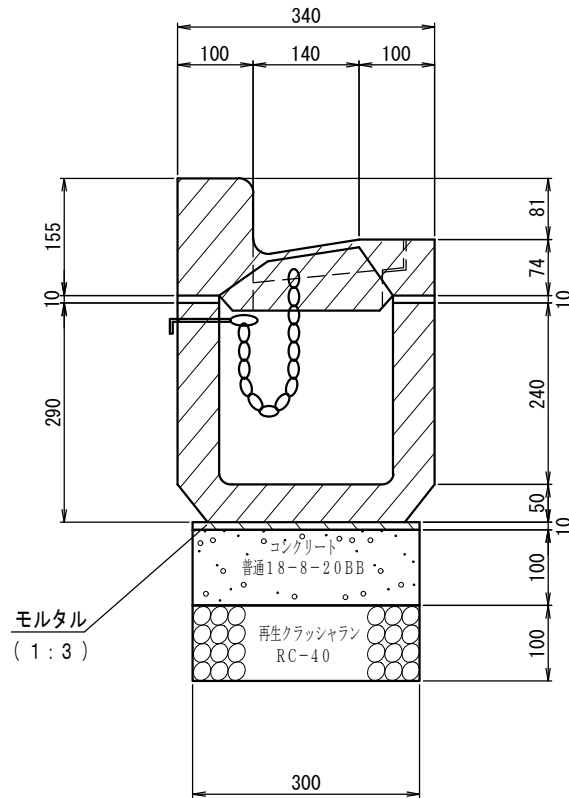
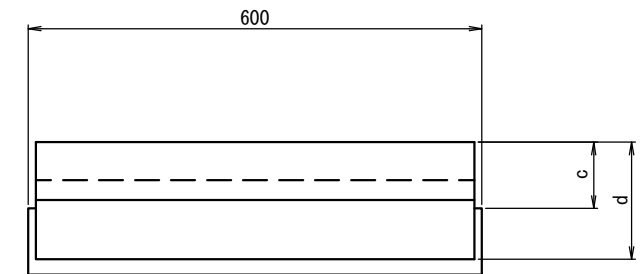


特殊L U形用集水桝工（240用）

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	特殊L U形用 集水桝工	240用		2025



一般部・平坦部



材 料 表

(100箇所当り)

品 名	形状・寸法	単位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	1.8	
コンクリート	普通18-8-20BB	〃	1.8	
U 形 側 溝	240	個	100.0	53kg/個
特殊L形縁塊	240	〃	100.0	32kg/個
ふ た	グレーチング T-14	〃	100.0	
モ ル タ ル	1 : 3	m ³	0.1	
型 枠		m ²	18.0	

呼 び 名	形状・寸法 (mm)			
	a	b	c	d
240縁塊 一般部	155	100	100	155
240縁塊 平坦部 2cm	75	20	20	75
240縁塊 平坦部 5cm	105	50	50	105

注) ・グレーチングふたは鎖にて固定すること。

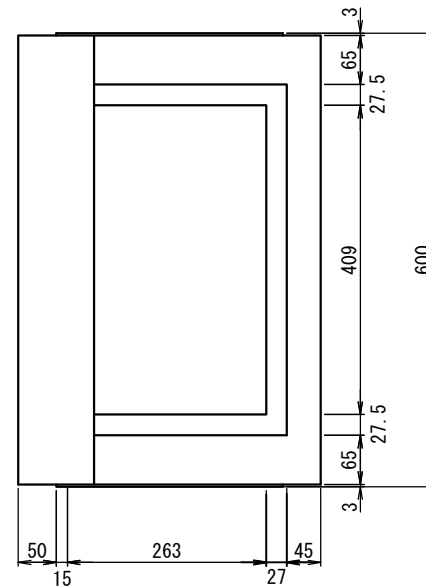
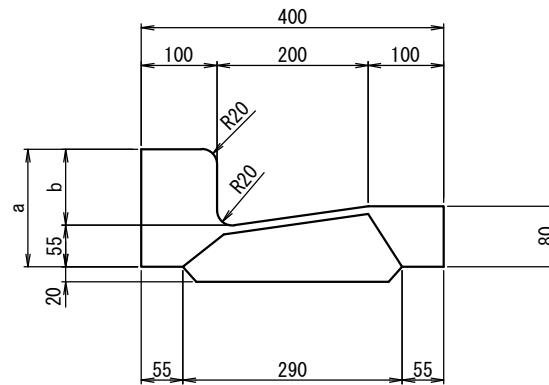
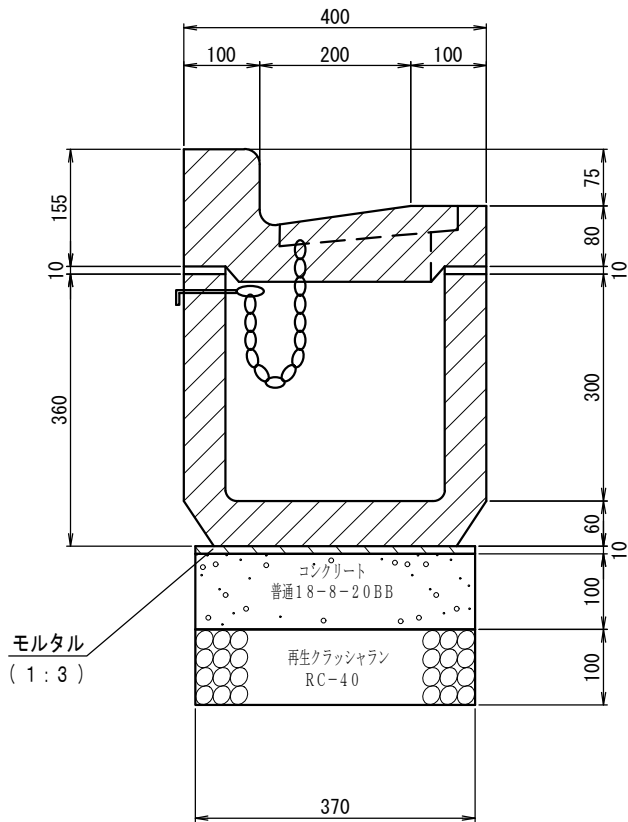
・グレーチングふたは滑り止めタイプとする。なお

歩行者横断部のグレーチングふたは原則として細目タイプとする。

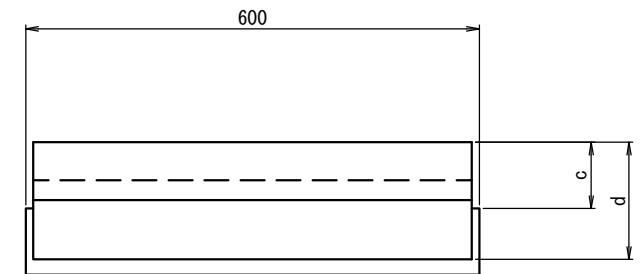
・調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

特殊LU形用集水桝工（300B用）

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	特殊LU形用 集水桝工	300B用		2025



一般部・平坦部



材 料 表

(100箇所当り)

品 名	形状・寸法	単位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2.2	
コンクリート	普通18-8-20BB	〃	2.2	
U形側溝	300B	個	100.0	78kg/個
特殊L形縁塊	300	〃	100.0	35kg/個
ふ た	グレーチング T-14	〃	100.0	
モ ル タ ル	1 : 3	m ³	0.2	
型 枠		m ²	19.4	

呼 び 名	形状・寸法 (mm)			
	a	b	c	d
300縁塊 一般部	155	100	100	155
300縁塊 平坦部 2cm	75	20	20	75
300縁塊 平坦部 5cm	105	50	50	105

注）・グレーチングふたは鎖にて固定すること。

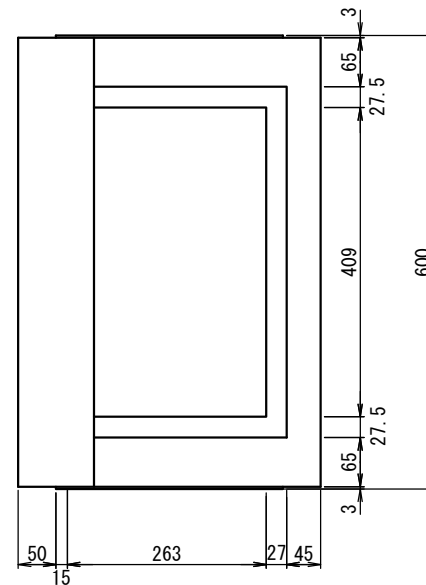
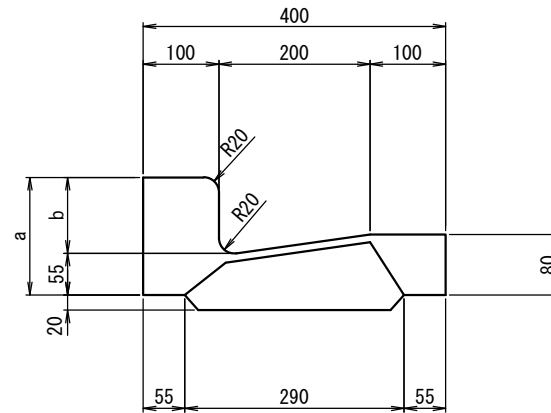
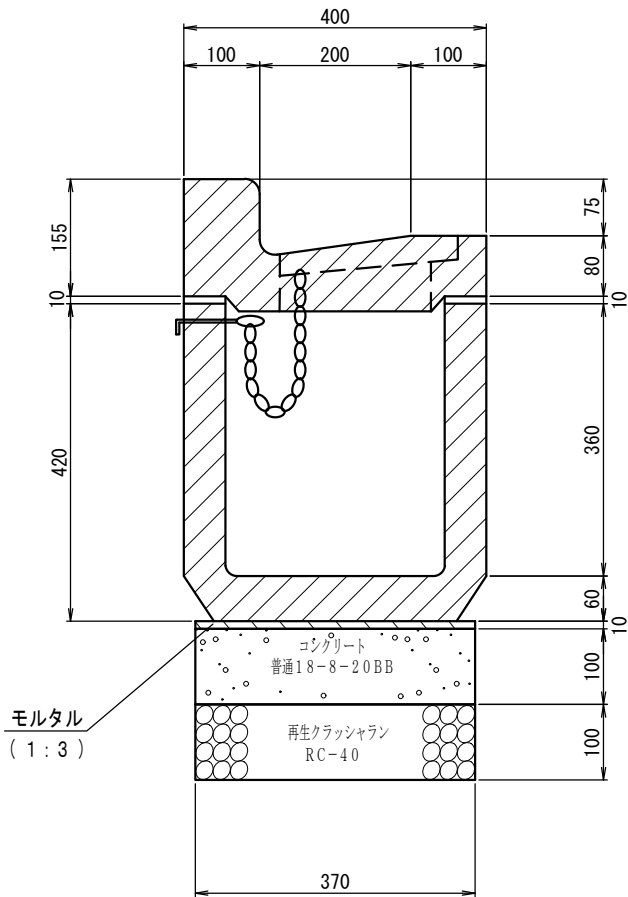
・グレーチングふたは滑り止めタイプとする。なお

歩行者横断部のグレーチングふたは原則として細目タイプとする。

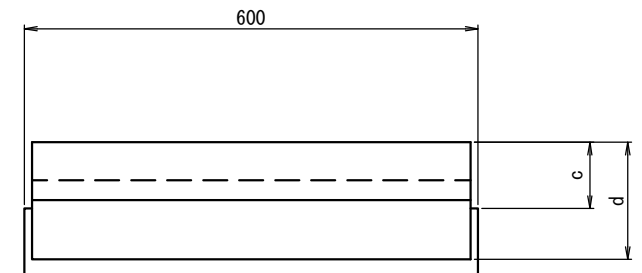
・調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

特殊L U形用集水桝工（300C用）

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	特殊L U形用 集水桝工	300C用		2025



一般部・平坦部



材 料 表

(100箇所当り)

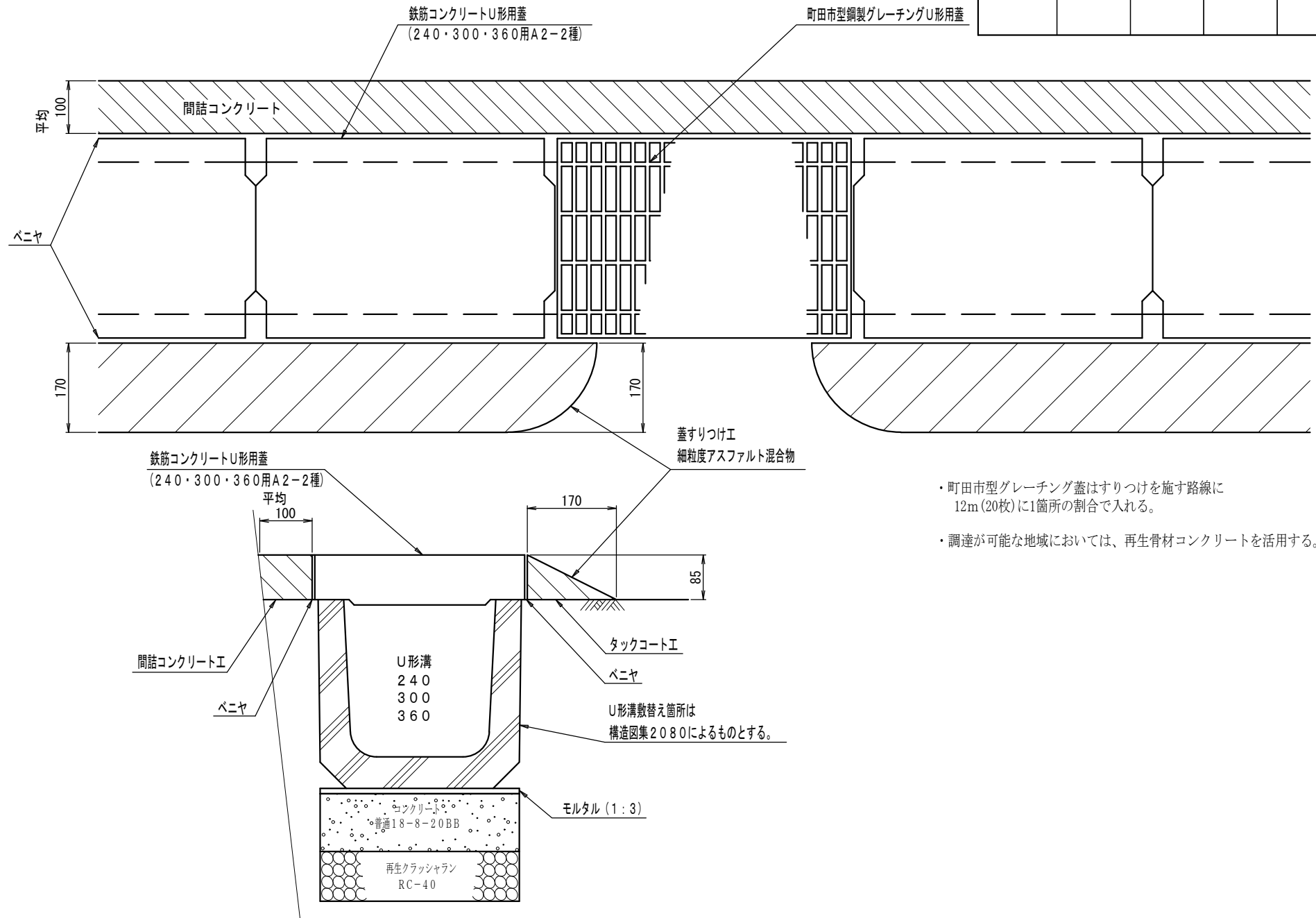
品 名	形状・寸法	単位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2.2	
コンクリート	普通18-8-20BB	〃	2.2	
U 形 側 溝	300C	個	100.0	89kg/個
特殊L形縁塊	300	〃	100.0	35kg/個
ふ た	グレーチング T-14	〃	100.0	
モ ル タ ル	1 : 3	m ³	0.3	
型 枠		m ²	19.4	

呼 び 名	形状・寸法 (mm)			
	a	b	c	d
300縁塊 一般部	155	100	100	155
300縁塊 平坦部 2cm	75	20	20	75
300縁塊 平坦部 5cm	105	50	50	105

- 注) ・グレーチングふたは鎖にて固定すること。
 ・グレーチングふたは滑り止めタイプとする。なお
 歩行者横断部のグレーチングふたは原則として細目タイプとする。
 ・調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

側溝蓋掛工(標準図)

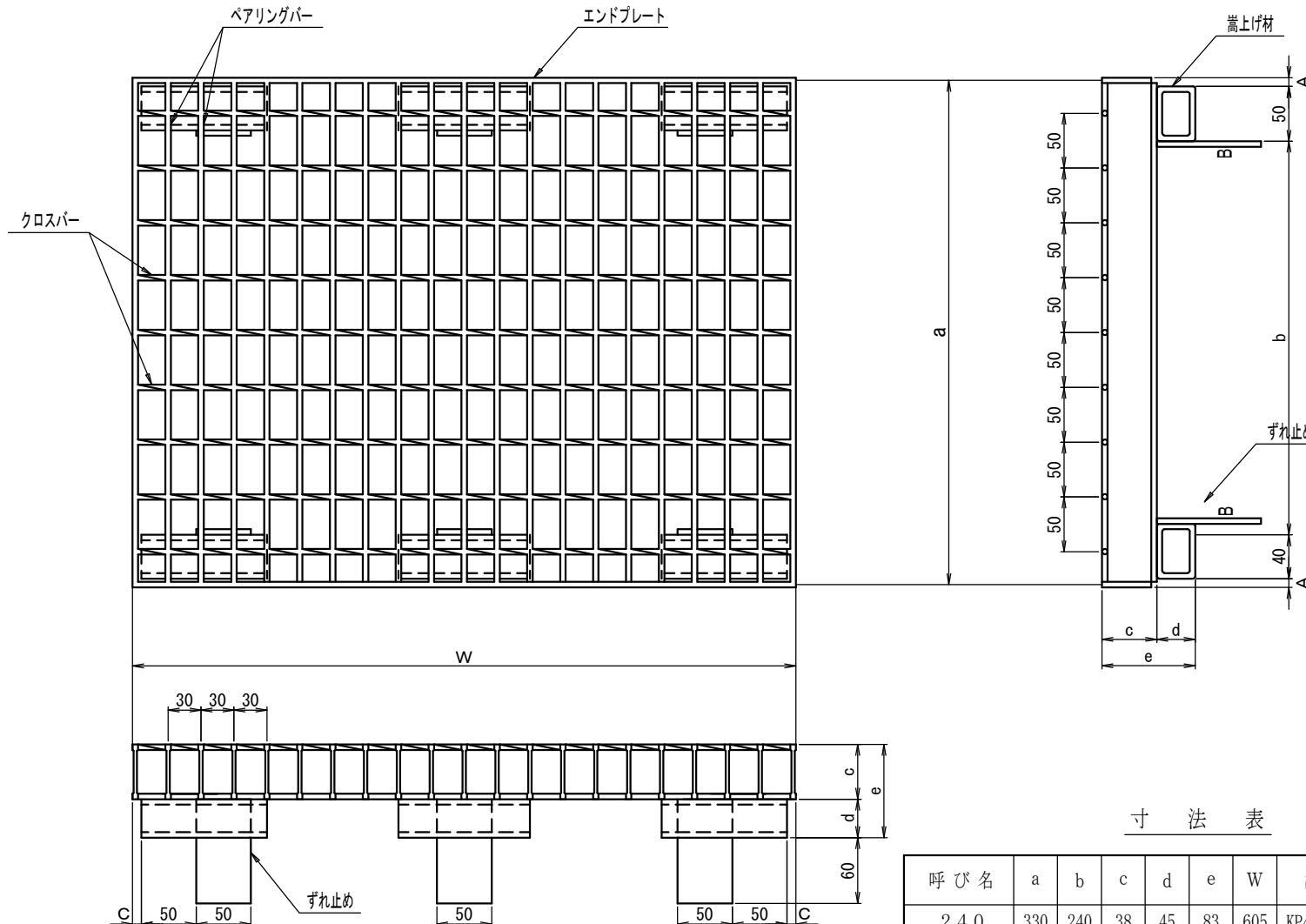
工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	側 溝 蓋 掛 工			2025



- ・町田市型グレーチング蓋はすりつけを施す路線に12m(20枚)に1箇所の割合で入れる。
- ・調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

側溝蓋掛（グレーチングタイプ）

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	側 溝 蓋 掛	グレーチング タイプ		2025



寸 法 表

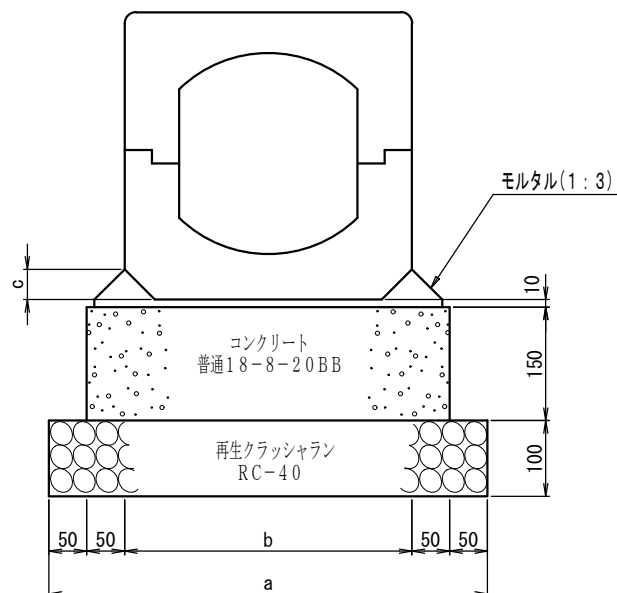
呼 び 名	a	b	c	d	e	W	嵩上げ材	A	B	C	参考重量
240	330	240	38	45	83	605	KP45×40×3.2	12	60	4	15.1 kg
300	400	300	44	40	84	605	KP40×40×3.2	8	60	8	17.2
360	460	360	50	35	85	607	KP35×40×3.2	8	60	8	23.3
450	560	450	55	45	100	607	KP45×40×3.2	8	60	8	29.9

※ 車乗入部では、使用しない。

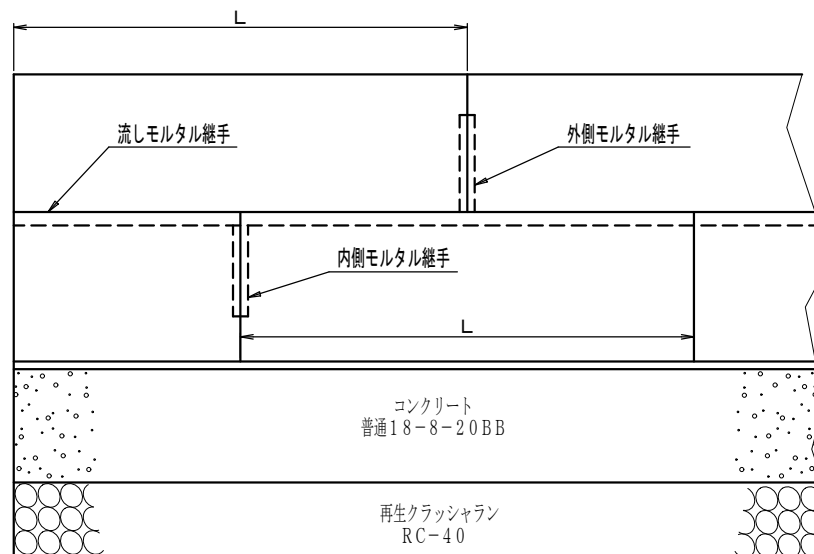
組合せ暗きょブロック工 (参考図)

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	組合せ 暗きょ ブロック工			2025

断面図



側面図



材 料 表

(100m当り)

寸 法 表

呼 び 名	a	b	c	L
180×180	500	300	-	600
240×240	580	380	40	600
300×300	640	440	50	600
360×360	710	510	50	500
450×450	830	630	60	500
600×600	1000	800	60	500

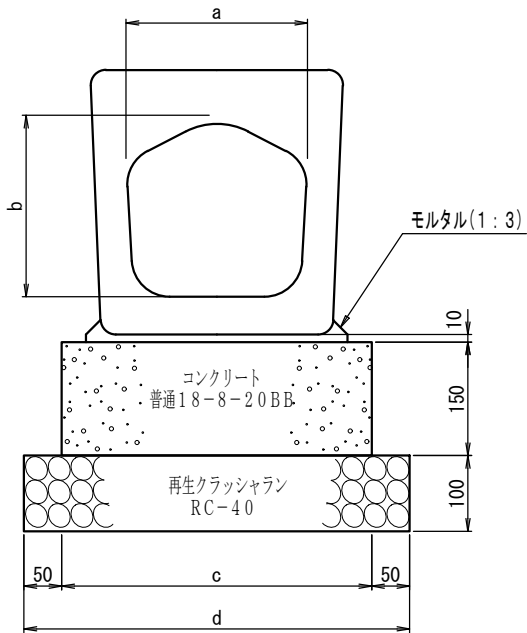
品 名	形 状 寸 法	単 位	暗 き ょ ブ ロ ッ ク の 呼 び 名					
			180×180	240×240	300×300	360×360	450×450	600×600
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	5.0	5.8	6.4	7.1	8.3	10.0
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	6.0	7.2	8.1	9.1	10.9	13.5
暗きょブロック		m	100	100	100	100	100	100
モルタル	1 : 3	m ³	0.3	0.8	1.0	1.1	1.5	1.6
型 枠		m ²	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0

※大型車の通行が予想される場合は T-25 相当の製品とする。
※調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

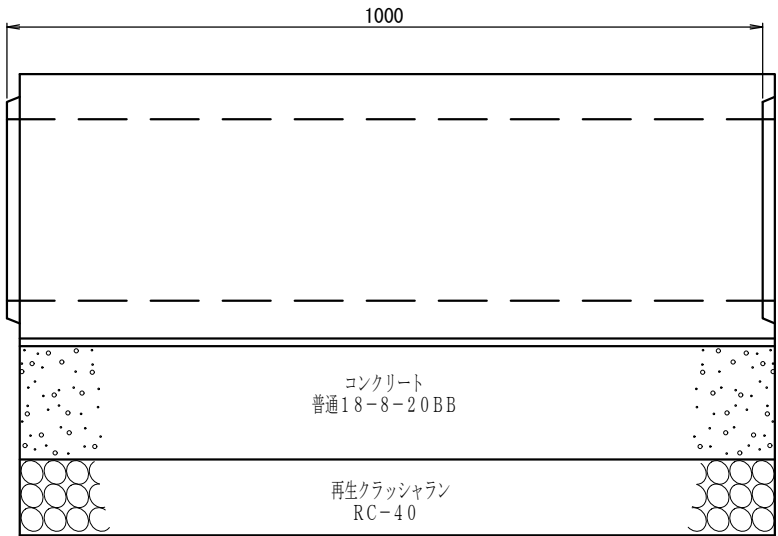
工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	暗きょ ブロック工			2025

横断暗きょブロック工
(参 考 図)

断 面 図



側 面 図



材 料 表

(100m当り)

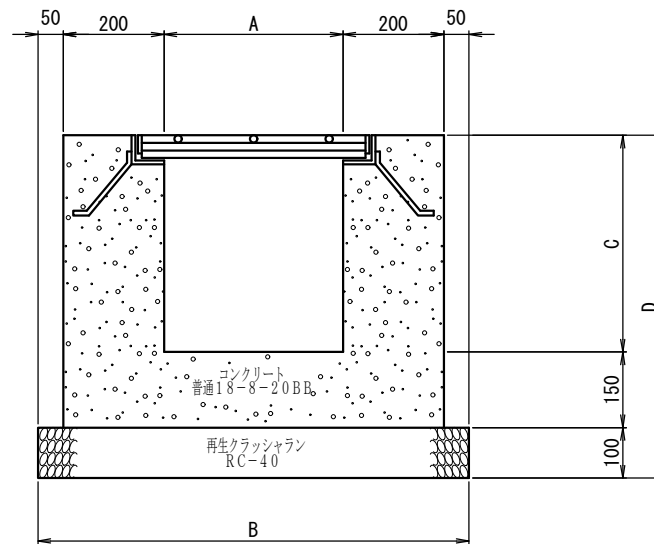
寸 法 表					
呼 び 名	a	b	c	d	L
180×180	180	180	350	450	1000
240×240	240	240	410	510	1000
300×300	300	300	470	570	1000
360×360	360	360	520	620	1000
450×450	450	450	640	740	1000
600×600	600	600	790	890	1000

品 名	形 状 寸 法	単 位	暗 き ょ ブ ロ ッ ク の 呼 び 名					
			180×180	240×240	300×300	360×360	450×450	600×600
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4.5	5.1	5.7	6.2	7.4	8.9
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	5.2	6.1	7.0	7.8	9.6	11.8
暗きょブロック		m	100	100	100	100	100	100
モルタル	1 : 3	m ³	0.3	0.4	0.4	0.5	0.6	0.7
型 枠		m ²	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0

※大型車の通行が予想される場合は T-2.5 相当の製品とする。
※調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

横断グレーチング (参考図)

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	横 断 グレーチング			2025



寸 法 表

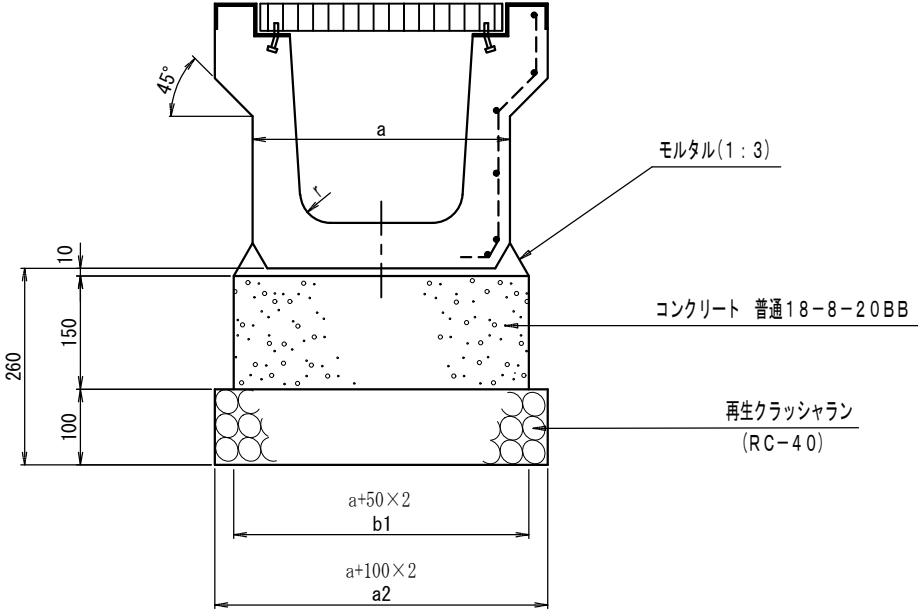
工 種 記 号	A	B	C	D
250	250	750	310	560
300	300	800	370	620
350	350	850	420	670
400	400	900	480	730
450	450	950	540	790
500	500	1,000	590	840

※歩行者横断部のグレーチング蓋は原則として細目タイプとする。
 ※グレーチングは騒音対策型又は固定型とし、すべり止タイプとする。
 ※調達が可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	U形横断用 グレーチング			2025

U形横断用グレーチング工
(参 考 図)

本 体

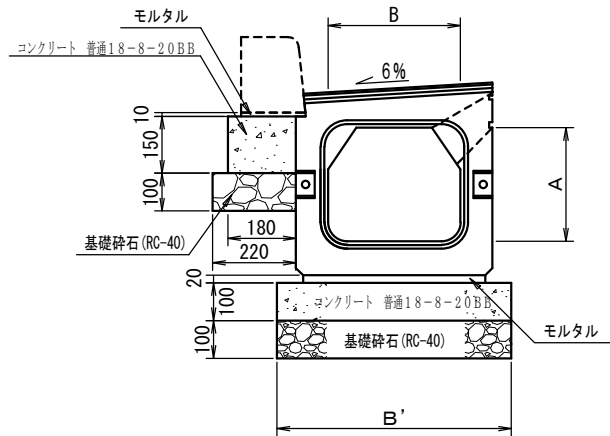


- ※ 各ブロックの間には目地モルタルを施すこと。
- ※ 歩行者横断部のグレーチング蓋は原則として細目タイプとする。
- ※ グレーチングは騒音対策型、またはボルト固定型とし、すべり止めタイプとする。
- ※ 調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

街渠縦断管工

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	街渠 縦断管工		A、B	2025

標準タイプ



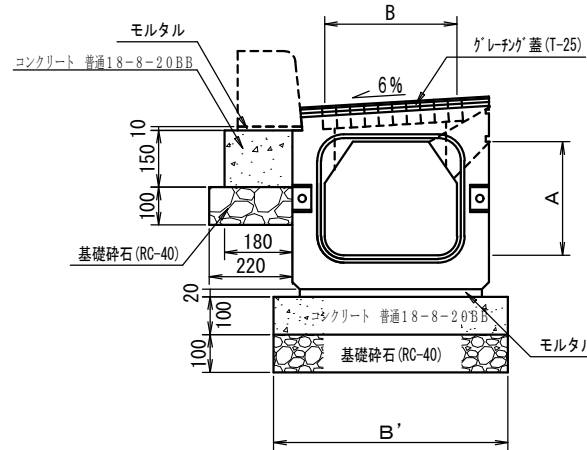
寸 法 表

呼び名	A (mm)	B (mm)	B' (mm)	L (mm)	参考重量 (kg)
D-250	250	250	520	2000	642
D-300	300	350	620	2000	790
D-400	400	400	670	2000	1130
D-500	500	500	790	2000	1560

材 料 表 (参考数量) (10m当り)

呼び名	個 数	コンクリート (m ³)	基礎材 (m ³)	モルタル (m ³)	摘 要
D-250	5	0.52	0.52	0.08	
D-300	5	0.62	0.62	0.10	
D-400	5	0.67	0.67	0.11	
D-500	5	0.79	0.79	0.13	

グレーチング蓋タイプ



寸 法 表

呼び名	A (mm)	B (mm)	B' (mm)	L (mm)	参考重量 (kg)
D-250	250	250	520	2000	600
D-300	300	350	620	2000	720
D-400	400	400	670	2000	1050
D-500	500	500	790	2000	1400

材 料 表 (参考数量) (10m当り)

呼び名	個 数	コンクリート (m ³)	基礎材 (m ³)	モルタル (m ³)	摘 要
D-250	5	0.52	0.52	0.08	
D-300	5	0.62	0.62	0.10	
D-400	5	0.67	0.67	0.11	
D-500	5	0.79	0.79	0.13	

縁石部材料表 (参考数量) (10m当り)

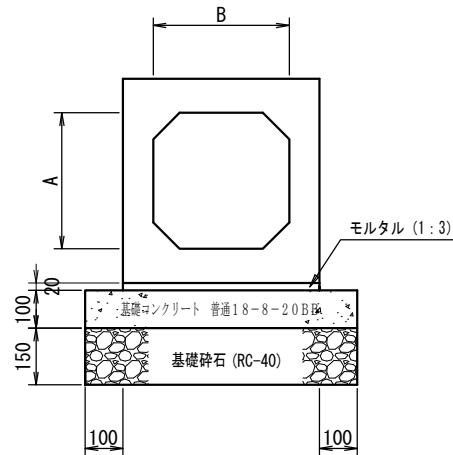
縁 石 個 数	コンクリート (m ³)	型 枠 (m ²)	基 礎 材 (m ³)	モルタル (m ³)
16.5	0.27	1.5	0.22	0.02

※ 調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

BOXカルバート工

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	BOX カルバート		A、B	2025

断 面 図



※ 調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

寸 法 表

A×B	A (mm)	B (mm)	L (mm)	参考重量 (kg)
240×240	240	240	1000	216
300×300	300	300	1000	288
360×360	360	360	1000	384
450×450	450	450	1000	504
600×600	600	600	1000	797

材 料 表 (参考数量) (10m当り)

A×B	個 数	コンクリート (m ³)	型 枠 (m ²)	基 礎 材 (m ³)	モルタル (m ³)
240×240	10	0.580	2.000	0.870	0.076
300×300	10	0.640	2.000	0.960	0.088
360×360	10	0.720	2.000	1.080	0.104
450×450	10	0.810	2.000	1.215	0.122
600×600	10	1.000	2.000	1.500	0.160

注 意 事 項

道路下(T-25)、土被り0.5～3.0mに使用する。それ以外に使用する場合は、別途検討とする。

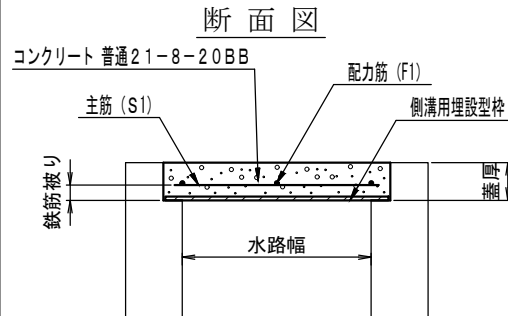
設 計 条 件

製品の使用にあたっては、次の設計条件を基本とし、設計計算書および設計図により確認すること。なお、下記条件と現場条件が異なる場合には、別途検討とする。

- コンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck} = 30\text{N/mm}^2$
コンクリート許容曲げ圧縮応力度 $\sigma_{ca} = 10\text{N/mm}^2$
鉄筋の許容引張応力度 (SD295) $\sigma_{sa} = 160\text{N/mm}^2$
- コンクリート② 呼び強度 $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$
- 基礎材は、クラッシャーラン(最大粒径80mm以下)とする。
- 土の性質
単位重量: $\gamma_s = 18\text{KN/m}^3$
土圧係数: $K_a = 0.5$

現場打ちコンクリート蓋 (参 考 図)

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	現場打ち コンクリート蓋		W	2025



蓋 配 筋 表 (参考)

横断側溝用 (T-25)

水路幅 蓋 厚	250 用	300 用	350 用	400 用	450 用	500 用	550 用	600 用
110	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D16-@125 F1 D16-3本	—	—	—	—	—	—
120	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@125 F1 D13-3本	—	—	—	—	—	—
130	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@125 F1 D13-3本	S1 D16-@125 F1 D16-3本	—	—	—	—
140	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@125 F1 D13-3本	S1 D13-@125 F1 D13-3本	S1 D16-@125 F1 D16-4本	—	—	—
150	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@125 F1 D13-3本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D16-@125 F1 D16-4本	—	—
160	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@125 F1 D13-3本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D16-@125 F1 D16-4本	—
170	—	—	—	—	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D16-@125 F1 D16-4本
180	—	—	—	—	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本
190	—	—	—	—	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本
200	—	—	—	—	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本

注) 鉄筋被り (t=35mm, 40mm, 45mm)

蓋 配 筋 表 (参考)

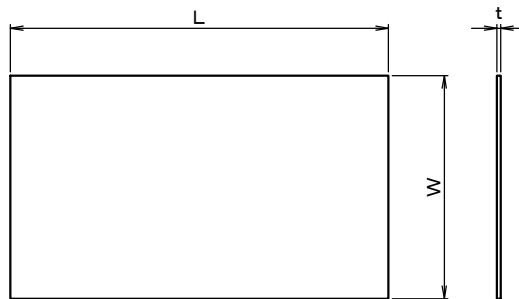
縦断側溝用 (T-25)

水路幅 蓋 厚	250 用	300 用	350 用	400 用	450 用	500 用	550 用	600 用
100	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@125 F1 D13-3本	—	—	—	—	—
110	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@125 F1 D13-3本	—	—	—	—
120	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	—	—	—	—
130	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	—	—	—	—
140	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	—
150	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本
160	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-3本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本
170	—	—	—	—	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本
180	—	—	—	—	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@125 F1 D13-4本
190	—	—	—	—	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本
200	—	—	—	—	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本	S1 D13-@200 F1 D13-4本

注) 調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

注) 鉄筋被り (t=35mm, 40mm, 45mm)

側溝用埋設型枠



寸 法 表

水 路 幅	W (mm)	t (mm)	L (mm)	参考重量 (kg)
250 用	340	6	1000	4.4
300 用	390	6、8	1000	5.0
350 用	440	8	1000	7.6
400 用	490	8、10	1000	8.4
450 用	540	10	1000	11.6
500 用	590	10、13	1000	12.6
550 用	640	13	1000	17.8
600 用	690	13	1000	19.2

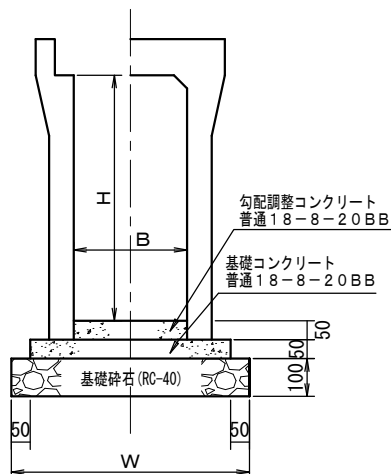
設 計 条 件

・土被り h=0.0m
・土の単位体積重量 $\gamma_s=18\text{kN/m}^3$
・鉄筋コンクリートの単位体積重量 $\gamma_c=24.5\text{kN/m}^3$
・コンクリートの設計基準強度 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
・コンクリートの許容曲げ圧縮強度 $\sigma_{ca}=8\text{N/mm}^2$
・鉄筋の許容引張強度 $\sigma_{sa}=180\text{N/mm}^2$

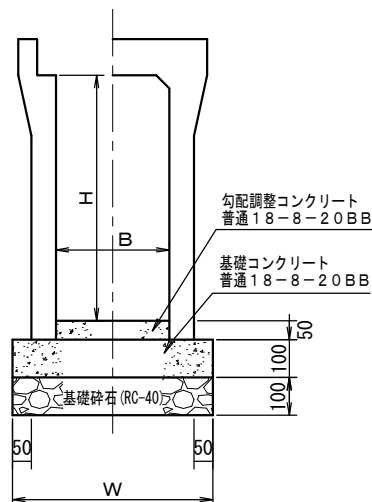
自由勾配側溝工

側溝

B300～B400

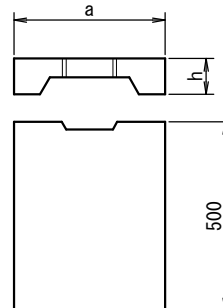


B500～B600

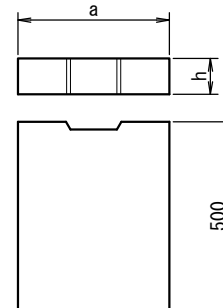


側溝用蓋

歩道用



車道用



寸法表

呼び名	寸法 (mm)		参考重量 (kg/枚)
	a	h	
B-300	400	95	31
B-400	500	110	44
B-500	600	125	57
B-600	700	140	74

寸法表

呼び名	寸法 (mm)		参考重量 (kg/枚)
	a	h	
B-300	400	95	42
B-400	500	110	61
B-500	600	125	84
B-600	700	140	111

【適用条件】

主として車道（T-25相当）に平行して用い、
動水勾配を確保する必要がある場合（勾配自在）
等使用する。

※ 調達可能な地域においては、
再生骨材コンクリートを活用する。

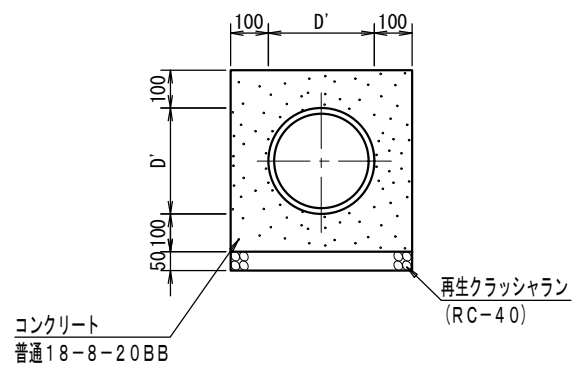
(側溝 L=2.0m)

呼び名	寸 法 (mm)			参 考 数 量 表 (10m当り)							呼び名	寸 法 (mm)			参 考 数 量 表 (10m当り)						
	B	H	W	勾配調整コンクリート (m³)	基礎コンクリート (m³)	型 枠 (m²)	個 数	ふた枚数	参考重量 (kg/個)	基 礎 材 (m³)		B	H	W	勾配調整コンクリート (m³)	基礎コンクリート (m³)	型 枠 (m²)	個 数	ふた枚数	参考重量 (kg/個)	基 礎 材 (m³)
B300×H300	300	300	500	0.15	0.25	1.0	5	10	326	0.50	B500×H400	500	400	720	0.25	0.72	2.0	5	10	545	0.72
B300×H400	300	400	510	0.15	0.26	1.0	5	10	403	0.51	B500×H500	500	500	720	0.25	0.72	2.0	5	10	600	0.72
B300×H500	300	500	510	0.15	0.26	1.0	5	10	455	0.51	B500×H600	500	600	740	0.25	0.74	2.0	5	10	715	0.74
B300×H600	300	600	530	0.15	0.27	1.0	5	10	560	0.53	B500×H700	500	700	740	0.25	0.74	2.0	5	10	780	0.74
B300×H700	300	700	530	0.15	0.27	1.0	5	10	625	0.53	B500×H800	500	800	740	0.25	0.74	2.0	5	10	845	0.74
B300×H800	300	800	550	0.15	0.28	1.0	5	10	760	0.55	B500×H900	500	900	770	0.25	0.77	2.0	5	10	1040	0.77
B300×H900	300	900	550	0.15	0.28	1.0	5	10	830	0.55	B500×H1000	500	1000	770	0.25	0.77	2.0	5	10	1120	0.77
B300×H1000	300	1000	570	0.15	0.29	1.0	5	10	995	0.57	B500×H1100	500	1100	770	0.25	0.77	2.0	5	10	1200	0.77
B300×H1100	300	1100	570	0.15	0.29	1.0	5	10	1070	0.57	B500×H1200	500	1200	790	0.25	0.79	2.0	5	10	1390	0.79
B400×H400	400	400	610	0.20	0.31	1.0	5	10	459	0.61	B500×H1300	500	1300	790	0.25	0.79	2.0	5	10	1480	0.79
B400×H500	400	500	620	0.20	0.31	1.0	5	10	535	0.62	B500×H1400	500	1400	790	0.25	0.79	2.0	5	10	1570	0.79
B400×H600	400	600	620	0.20	0.31	1.0	5	10	590	0.62	B600×H400	600	400	830	0.30	0.83	2.0	5	10	640	0.83
B400×H700	400	700	640	0.20	0.32	1.0	5	10	715	0.64	B600×H500	600	500	830	0.30	0.83	2.0	5	10	700	0.83
B400×H800	400	800	640	0.20	0.32	1.0	5	10	780	0.64	B600×H600	600	600	830	0.30	0.83	2.0	5	10	760	0.83
B400×H900	400	900	660	0.20	0.33	1.0	5	10	930	0.66	B600×H700	600	700	850	0.30	0.85	2.0	5	10	890	0.85
B400×H1000	400	1000	660	0.20	0.33	1.0	5	10	1000	0.66	B600×H800	600	800	850	0.30	0.85	2.0	5	10	960	0.85
B400×H1100	400	1100	680	0.20	0.34	1.0	5	10	1180	0.68	B600×H900	600	900	850	0.30	0.85	2.0	5	10	1030	0.85
B400×H1200	400	1200	680	0.20	0.34	1.0	5	10	1270	0.68	B600×H1000	600	1000	880	0.30	0.88	2.0	5	10	1240	0.88
											B600×H1100	600	1100	880	0.30	0.88	2.0	5	10	1320	0.88
											B600×H1200	600	1200	880	0.30	0.88	2.0	5	10	1410	0.88
											B600×H1300	600	1300	900	0.30	0.90	2.0	5	10	1620	0.90
											B600×H1400	600	1400	900	0.30	0.90	2.0	5	10	1710	0.90
											B600×H1500	600	1500	900	0.30	0.90	2.0	5	10	1800	0.90

排水管コンクリート防護工(硬質塩化ビニル管) (参 考 図)

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	管きょ工	コンクリート防護 硬質塩化ビニル管	D	2025

横 断 面 図



寸法および材料表

(1.0m当り)

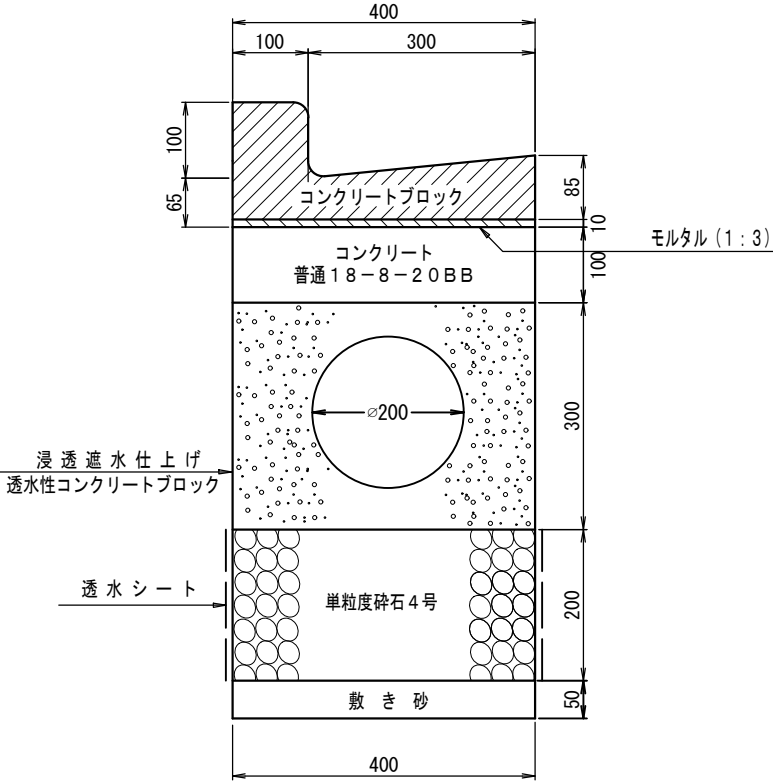
呼 び 径 D (mm)	管 外 径 D' (mm)	再生クラッシュラン RC-40 (m ³)	コンクリート 普通18-8-20BB (m ³)	控除容積 (V ₁) m ³	型 枠 (m ²)
250	267	0.023	0.163	0.055	0.500
300	318	0.025	0.189	0.079	0.560
350	370	0.028	0.217	0.107	0.620
400	420	0.031	0.246	0.138	0.680
450	470	0.033	0.275	0.173	0.720
500	520	0.036	0.306	0.212	0.880
600	630	0.041	0.377	0.311	1.000

※ 調達可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	L O形側溝工	鉄筋コンクリートL形 300A		2025

L O形側溝工（浸透式、300A）
（参考図）

断面図



材 料 表

(100m当り)

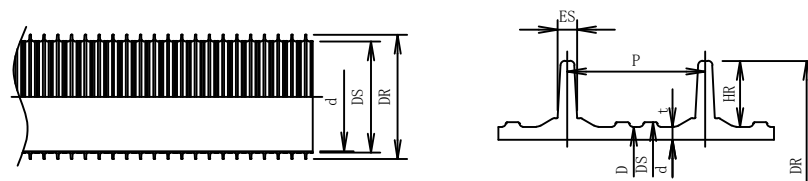
品 名	形状寸法	単位	数量	摘 要
鉄筋コンクリート L形	300A	個	165.0	45 kg/個
モ ル タ ル	1 : 3	m³	0.4	敷モルタル用
コ ン ク リ ー ト	普通18-8-20BB	〃	4.0	
透水性コンクリートブロック		m	100.0	
単 粒 度 砕 石	4号	m³	8.0	
型 枠		m²	20.0	
敷 き 砂		m³	2.0	

(注1) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。
(注2) 調達が可能な地域においては、再生骨材コンクリートを活用する。

リブ付硬質塩化ビニル管（直管部、受口差し口部）

工 種	種 別	形 状	変 数	作成年度
排 水	リブ付硬質塩化ビニル管	直管部 受口差し口部		2025

直 管 部 （ 共 通 ）



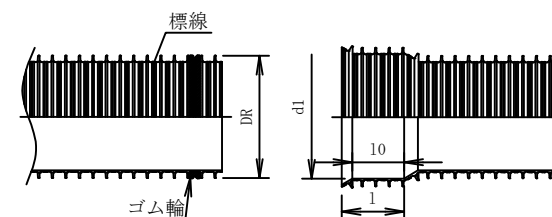
直管部共通寸法

(単位：mm)

呼び径	シール部外径DS		厚さt		リブ間隔P		標準値				参考	
	基準寸法	許容差	最小	許容差	基準寸法	許容差	外径D	リブ外径DR	リブ高さHR	リブ幅ES	近似内径d	1m当りの質量(kg)
150	157.5	±0.6	2.4	+0.8 0	19.1	±0.6	155.5	171.0	7.7	3.1	150	3.000
200	207.7	±0.7	2.4		25.4	±0.8	205.5	228.8	11.6	3.6	200	4.350
250	258.5	±0.9	2.7		30.5	±0.9	256.1	286.2	15.0	4.4	250	6.380
300	309.7	±1.0	3.0	+1.2 0	38.1	±1.1	307.1	343.6	18.2	5.4	300	9.020
350	360.2	±1.1	3.1		38.1	±1.1	357.4	400.6	21.6	5.9	350	12.030
400	411.0	±1.3	3.3	+1.4 0	38.1	±1.1	407.6	448.4	20.4	5.8	400	13.860
450	461.8	±1.4	3.5		38.1	±1.1	457.8	502.0	22.1	6.8	450	17.360

- 注1. 外径及びリブ外径は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の外径測定値及びリブ外径測定値の平均値をいう。
 2. 表中1m当りの質量は、密度1.43g/cm³で算出したものである。
 3. リブ根元部分の詳細形状については、規定しない。

受口及びゴム輪差し口（ 共 通 ）



直管、異形管受口及びゴム輪差し口共通寸法

(単位：mm)

呼び径	差し口部	受口部			
	リブ外径DR (標準値)	受口内径d1 (最小)	平行部長さ10 (最小)	受口長さ1 (標準値)	接合長さe (参考)
150	171.0	171.7	90	100	61.3
200	228.8	229.7	100	115	61.9
250	286.2	287.3	115	140	69.2
300	343.6	344.9	135	170	77.8
350	400.6	402.1	135	170	77.8
400	448.4	450.2	135	170	77.8
450	502.0	504.0	135	170	77.8

- 注1. 受口部内径d1は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の内径測定値の平均値とする。
 2. ゴム輪の形状は、規定しない。
 3. ゴム輪差し口でのゴム輪取付け位置は、管端より第2番目と第3番目のリブの間とする。
 4. 標線位置は、呼び径150の場合は管端より第6番目と第7番目のリブの間、呼び径200以上の場合は第5番目と第6番目のリブの間とする。
 5. 接合長さeは、平行部長さ10（最小） - (1.5×リブ間隔P) として算出したものである。

リブ付硬質塩化ビニル管碎石基礎

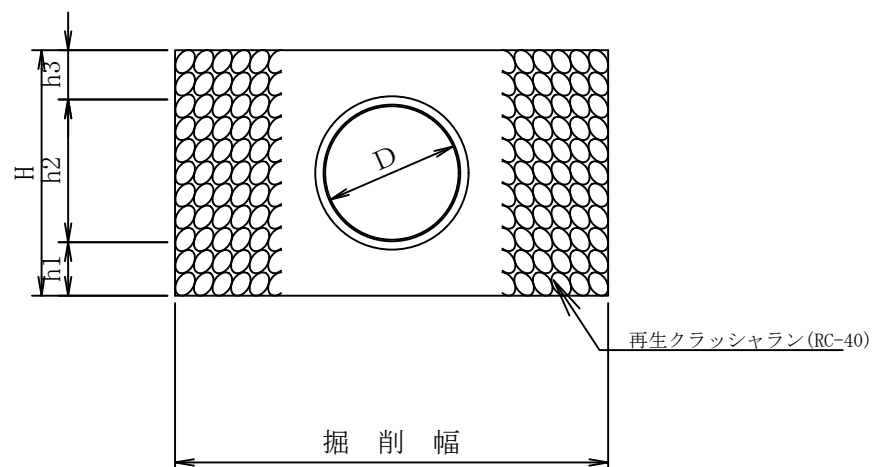
工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	リブ付硬質塩化ビニル管	碎石基礎		2025

寸 法 表

(単位：mm)

呼 び 径 D	H	h1	h2	h3
φ 200	408	100	208	100
φ 250	459	〃	259	〃
φ 300	510	〃	310	〃
φ 350	560	〃	360	〃
φ 400	611	〃	411	〃
φ 450	662	〃	462	〃

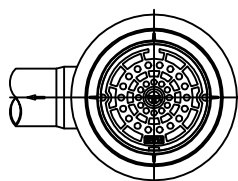
注 軟弱地盤等では、h1の寸法を300mmとする。



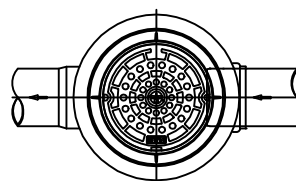
硬質塩化ビニル製小型マンホール（内径 30 cm）

工 種	種 別	形 状	変 数	作成年度
排 水	塩ビ製小型マンホール			2025

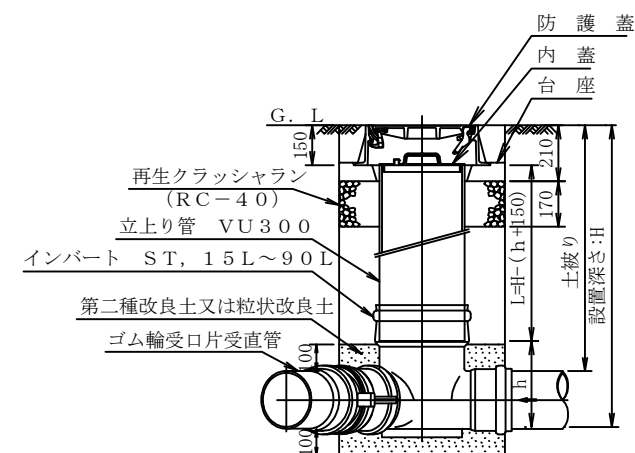
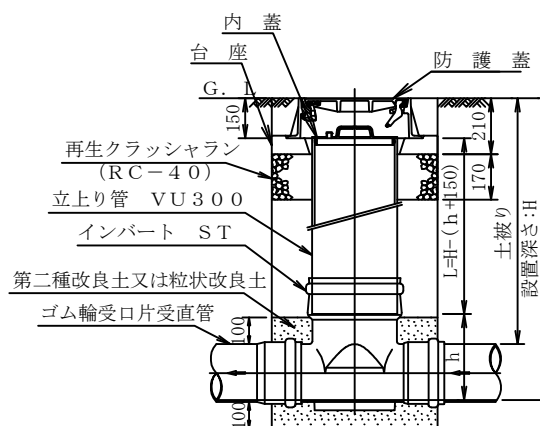
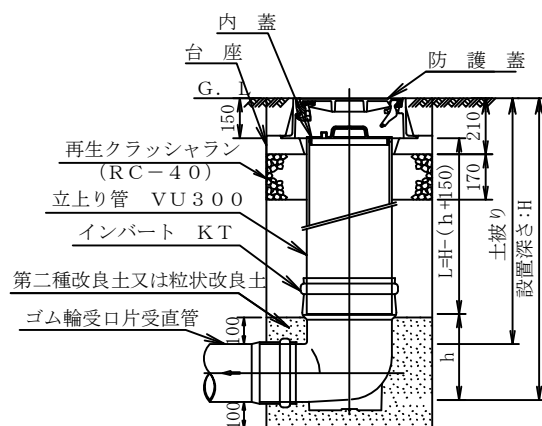
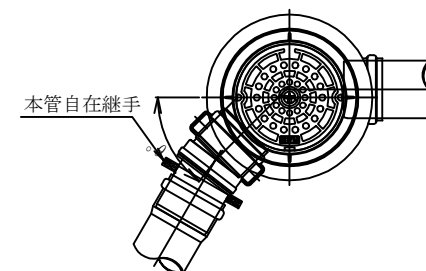
起 点



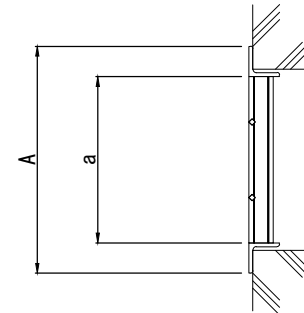
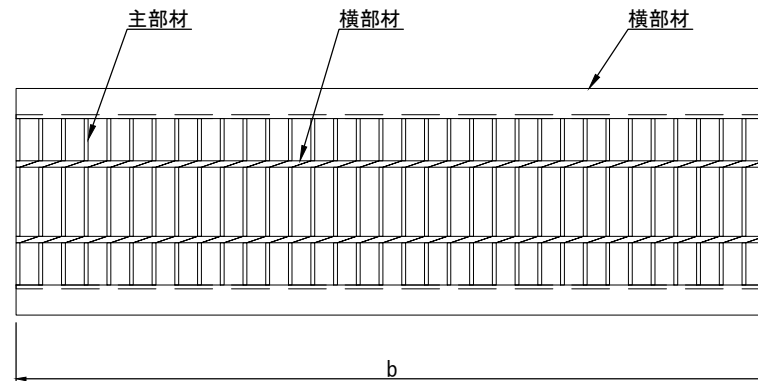
中 間 点



曲 点



U字溝蓋一般用(普通目)



工 種	種 別	形 状	変 数	作 成 年 度
排 水	U字こうぶた 一般用		A a b	2025

寸法および材料表

みぞ幅 (mm)	荷 重 条 件	寸 法 (mm)					質 量 (kg)
		a	A	b	主部材	山 形 鋼	
150	T-14 T-6	130	210	995	ZI-25	L40×40×5	9.6
	T-2	134	194	993	ZF-19	L30×30×3	5.2
180	T-14 T-2 T-6	160	240	995	ZI-25	L40×40×5	10.4
200	T-14	180	260	995	ZI-32	L40×40×5	12.2
	T-6 T-2	180	260	995	ZI-25	L40×40×5	10.9
240	T-14 T-6	220	300	995	ZI-32	L40×40×5	13.5
	T-2	220	300	995	ZI-25	L40×40×5	11.9
300	T-14	275	375	995	ZI-44	L50×50×6	21.5
	T-6	280	360	995	ZI-38	L40×40×5	17.1
	T-2	280	360	995	ZI-25	L40×40×5	13.5
360	T-14	335	435	995	ZI-50	L50×50×6	29.4
	T-6	335	435	995	ZI-44	L50×50×6	24.4
	T-2	340	420	995	ZI-25	L40×40×5	15.2
450	T-14	417	547	995	EI-55	L65×65×8	43.4
	T-6	425	525	995	ZI-50	L50×50×6	35.0
	T-2	430	510	995	ZI-32	L40×40×5	20.9
600	T-14	567	697	995	EI-75	L65×65×8	66.5
	T-6	575	675	995	EI-55	L50×50×6	47.4
	T-2	580	660	995	ZI-38	L40×40×5	29.4

(注) ノンスリップタイプとする。
 ゴムシート等を用いて、がたつき防止対策を行うこと。
 連結金具を用いて、飛散防止対策を行うこと。